

台風9号に伴う降雨による防災情報(第2報)

台風9号に伴う降雨により、白川ダムへの流入量が洪水流入量200 m³/sに達したことから、防災操作(洪水調節)[※]を開始しました。これにより最上川ダム統合管理事務所の災害対策支部体制を、「**注意体制**」から「**警戒体制**」に移行しました。

1. 出水の概要

台風9号に伴う降雨により、最上川ダム統合管理事務所では、災害対策支部運営要領(案)に基づき、平成28年8月22日15時00分に災害対策支部「注意体制」を設置していましたが、白川ダムの流入量が洪水量の200m³/sに達し、20時40分に防災操作(洪水調節)を開始したことから、災害対策支部を「警戒体制」に移行しました。

2. 各ダムの体制

寒河江ダム：注意体制 (8月22日15時00分設置)
白川ダム：**注意体制** → **警戒体制** (**8月22日20時40分に移行**)
長井ダム：注意体制 (8月22日15時00分設置)

3. 管内ダムの現在の状況

8月22日20時40分現在の各ダムの状況は別紙のとおりです。

4. 今後の見通し

最上川ダム統合管理事務所管内では、降雨状況から流入量が増加する見込みです。下流の河川では、今後の降雨の状況によっては、水位が急激に上昇する可能性がありますので、気象情報やダム情報に十分に注意してください。

※防災操作(洪水調節)：川の増水を少なくするため、ダムに流れ込む水を貯めて川の水の量を減量している状態です。

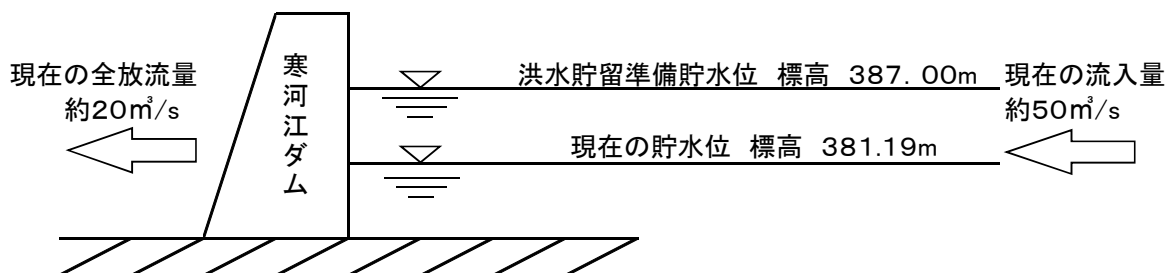
問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所
山形県西村山郡西川町大字砂子関158
副所長(技術) 大沼 敏治 (内線204)
調査課長 村岡 章 (内線351)
電話 0237-75-2311(代表)

平成28年8月22日 20時40分 現在 各ダムの状況

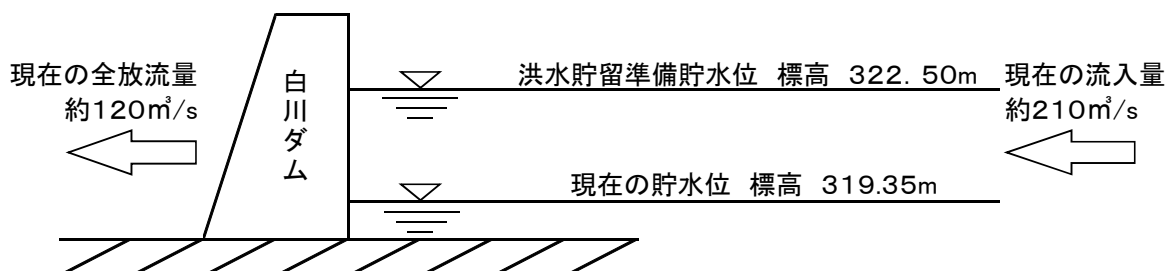
寒河江ダム

ダム貯水位： 標高 381.19m
 ダム流入量： 約50m³/s
 ダム放流量： 約20m³/s (発電のための放流含む)
 流域平均時間雨量： 1時間に 24.5mm (8月22日19時00分～8月22日20時00分)
 流入平均累計雨量： 降り始めから 41.0mm (8月22日13時00分～8月22日20時00分)



白川ダム

ダム貯水位： 標高 319.35m
 ダム流入量： 約210m³/s
 ダム放流量： 約120m³/s (発電のための放流含む)
 流域平均時間雨量： 1時間に 13.0mm (8月22日19時00分～8月22日20時00分)
 流入平均累計雨量： 降り始めから 79.0mm (8月22日14時00分～8月22日20時00分)



長井ダム

ダム貯水位： 標高 363.27m
 ダム流入量： 約35m³/s
 ダム放流量： 約2m³/s (発電のための放流含む)
 流域平均時間雨量： 1時間に 24.1mm (8月22日19時00分～8月22日20時00分)
 流入平均累計雨量： 降り始めから 46.1mm (8月22日15時00分～8月22日20時00分)

